

○○○○○○○○ 車載電池事業部
安全推進活動のご紹介
～加西安全啓発センター～

総務グループ
安全衛生チーム

開設にあたり

安全衛生に携わるものとして、社員を無事に家へ帰すことが最大のミッションである。

安全啓発センター開設の原点は、労働災害の起因となった装置の実物を展示することで社員との契約、つまり社員を無事に家まで帰してあげることが出来なかったことを伝える。

車載電池事業部グループ全社員が過去の事故の経験とヒューマンエラーについて学び一人ひとりが安全な作業のために何ができるのかを考える学び舎として設立した。

『安全』の反対側にある『失敗』を見て学び、その逆にある『安全』というものを改めて感じてもらいたい。

加西安全啓発センター

安全啓発センター
Safety Promotion Center

➤資料室

事故の記録をパネル表示し、事故の残骸を置くだけでなく、負傷部位を特定できるフィギュアで忠実に再現し解説しています。



➤考えさせる教育

安全啓発センターは**先輩、同僚たちの多くの犠牲と流した汗の結晶**である。
耳や目から受け入れられた知識は、頭を使って消化することにより自らのものとなる。
受講者には適度に問題を与え「この場合、あなたならどうするか」を考えさせ、議論を通じて命の尊厳を追及する場にさせる。
安全のルールが存在する以上、「守られるもの」ではなく「守るべきもの」と認識させる。